

馬町爆撃を語るろう会にご参加、
ご支援くださった各位

寒い日が続いていますが、ご機嫌良くお過ごしのことと存じます。

去る1月16日、元東山小学校(旧・修道)図書室での『馬町爆撃語るろう会』に、ご参加ご協力を賜り有難うございました。諸々の事情でお礼が遅くなり申し訳ありません。

あの当日は、私たちの予想した以上の方々がお集まりくださいました。これは、地元の修道自治連合会と協賛のおかげと、新聞等の報道が幸いし、爆撃を体験されたお方々だけでなく、京都に爆撃があったことをご存知でない方々まで、高い関心を示された結果だと思います。

さて、開催後、世話役などで、今後の『馬町爆撃語るろう会』の方向を相談いたしました。

1. 爆撃から67年経過し、当時のことを知っている方が少なくなっている。実体験を直にお聞きするのを急ぐべきだ。

2. 爆撃資料の記録整理管理しないと散逸、今も残っている被爆痕跡の記録収集。

3. 馬町爆撃のことを風化させない仕組みを考える。(1月16日を特別日・記念碑)

4. 爆撃を受けた地域だけでなく、多くの方に参加を呼びかけよう。
なごを話し合いました。

それらは、現在の「元東山小学校」が「別の施設」に衣替え工事が始まり、2年後完成とされている「時間的制約」を意識して、今取り組まねばとの気持ちが出発点にあります。

そこで、当日ご参加やご協力下さったの方に、先の『馬町爆撃を語るろう会』のご感想と、会の方向性についてご意見を先ずお聞きしようというつもりになりました。

ご手数をかけたいと思いますが、ご感想ご意見をお伺いする「はがき」を同封いたしました。ご記入の上、ご投函賜りますようお願い申し上げます。

尚、現時点の『馬町爆撃語るろう会』は、先の開催の仮の組織です。それでご返信あて先は、元東山小学校内にお願ひしております。

平成24年2月20日

馬町爆撃を語るろう会 ..

1月16日の集会・責任者

酒谷義郎



←修道学区：宮田昌幸様
司会で開まり：
修道自治
連合会会長濱田健二氏挨拶 ↓

元東山小学校・図書室の馬町爆撃を語る会場



開会前東日本大震災と
爆撃犠牲に黙祷を捧げる



※裏面に当日の新聞等の記事を順不動にて載せてございます。

東山・馬町空襲忘れられない 語り継ぐ集いに住民ら90人

戦後、東山区の住民が空襲を受けた「馬町空襲」を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

わたしたちにもできること 学区の歴史を語り継ぐ 修道学区

修道学区では、戦争を体験した人が年々少なくなる中で、同学区の馬町地域であった空襲の歴史を風化させないよう、1945年の空襲と同日の1月16日、「馬町空襲を語り継ぐ会」が元東山小学校で開かれました。

「語り継ぐ会」参加者の声

・当時は京都幼稚園に通っていましたが、園庭に爆弾が落ち、空襲警報、園へと続く谷道が警察などに封鎖されていました。

・当時は小学2年生でした。馬町地域で火の粉が高高と舞い上がっていました。小学校の同窓会でも、空襲と集団疎開のことは語り継ぐ集いになりました。

体験談の後には、空襲の煙風で大きく集まった板戸も紹介され、参加者の皆さんも断片的な記憶も徐々に整り、改めて学区の歴史を次の世代へと語り継いでいく必要性を共有しました。

問合せ 区総務課（公別・9105）

馬町空襲を伝承 住民ら集い

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

京都民報：2012年1月22日

馬町の空襲語り合う

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

京都新聞：2012年1月18日（土）

馬町空襲を伝承 住民ら集い

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

京都新聞：2012年1月14日

B29が落ちたと思った 秘密という雰囲気だった

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

東山の男性「遺産」や体験談収集

16日に「語り継ぐ会」企画

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

馬町空襲の史実、後世に

馬町空襲を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。1月16日、東山区の馬町小学校で開かれた。空襲を受けた住民らから、当時の様子を語り継ぐ集いに、東山区の住民ら90人が参加した。

※私共の店の「サカタニ友の会」会員様に配布している月刊「とんからりん」2月号1面と、元修道学区の方から提供の資料一部を別紙で同封しました。



空襲の煙風で大きな集塵が入った石出さん大の牧戸。長く物置に保管していたが「馬町空襲を語り継ぐ会」で公開する（京都市東山区）